

◆Semester2始業式

10日間の秋休みを終え、10月15日(火)に、後期が始まる「Semester2始業式」が行われました。

中東情勢の悪化を聞いて…

あなたは何を感じ、何を考えましたか？
 あなた自身は、自分たちの未来をどうしたいと思いますか？
 人と人が傷つけ殺し合う、国と国との戦争とは何なのでしょう？
 理想と現実が一致しないのは、どうしてなのでしょう？
 よりよい世界とは、どのような世界なのでしょう？
 よりよい世界とは、どうすれば実現できるのでしょうか？
 そのために私たちは、何をすべきなのでしょう？
 そのためにあなたには、何ができるのでしょうか？



式ではまず、校長先生のお話がありました。中東の情勢悪化について触れ、MOIS 生として国際問題を他人事ではなく自分事として捉え、よりよい世界の実現に向けて何ができるかを考えるよう呼びかけました。



例) 4月期～7月末の予算にて

生徒会執行部：
各HRに配布する延長コード24本の購入 (2024年8月)



このように、
学校内で生徒が行う
活動に関する用途で
予算を申請可能

コンサルタントとは？

生徒の活動を
生徒会執行部が直接サポートする

- ・校則について
- ・課外活動について
- ・活動の立ち上げについて
- その他



続いて、Semester2から4年生の「個人と社会」を担当される『亀田春樹先生』の紹介がありました。

最後に、生徒会執行部の会計班より、生徒が学校内で行う活動(委員会、SA、クラス、学年など)のために使用できる「生徒会予算」の利用方法について、そしてコンサルタント班より、校則や課外活動、活動立ち上げの支援などを行う「MOIS のコンサルタント」について、それぞれ説明がありました。

Semester2がスタートして1か月程が経過しました。生徒たちは「〇〇の秋」にふさわしく、学びやスポーツ、文化的活動に励んでいます。10月22日(火)に行われた「さいたま市駅伝競走大会」では、チームワークと体力を競い合う姿が見られ、10月26日(土)に鐘塚公園で行われた「大宮区民ふれあいフェア」では、吹奏楽 CA が美しいメロディを響かせて観客を魅了しました。



また「経済同友会」といった国内の経済団体、アメリカ・バージニア州リッチモンドにある IB 校の代表者が本校を訪れました。本校の IB プログラムの特色を生かした授業形態や、生徒たちの積極的な活動の様子を見て、多くの来訪者が感銘を受けていました。特に、生徒たちが主体的にテーマを選び、探究し、その成果を論理的かつ自信を持って発表する姿は、現代の社会を切り開いていくうえでとても重要なものだと評価されていました。

このように、Semester2は「実りの秋」を象徴するような充実した日々となっており、生徒たちは次なる挑戦へ向けてさらなる成長を目指しています。教職員も引き続き一丸となって、お子様の主体的な成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

◆MOIS 仕事塾

9月・10月のLDTでは、「MOIS 仕事塾」が行われました。「MOIS 仕事塾」とは、さまざまな分野で活躍するMOIS生の保護者の方を学校にお招きし、仕事やキャリアに関する話をさせていただくWorkshopです。学校以外の社会を知る機会がまだまだ少ない生徒にとって、このような機会は大変貴重であり、参加した生徒は真剣に話を聞き、仕事内容について積極的に質問する姿が見受けられました。自分の将来の仕事やキャリアについて、中高生のうちから考えていくことは非常に大切です。なお、この「MOIS 仕事塾」は12月に最終回を迎えますが、今後もポートフォリオ検討会をはじめ、保護者の皆様と一緒にお子様のキャリア形成を考えていけたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

最後に、今回の仕事塾にご協力くださった保護者の皆様、貴重なお話を本当にありがとうございました！



バイオ農業開発と理系キャリアについて



自動車業界と海外勤務について



公認会計士と税理士について

◆PTP プロジェクト主催「MOIS Cafe・MOIS PTP 講演会」

9月28日(土)と11月9日(土)に、保護者交流会「MOIS Cafe」が行われました。本校のPTPは、「できる人ができるときに」をモットーに「プロジェクト型」で活動を運営しています。今回のMOIS Cafeでも、チラシの作成や案内、準備、当日の運営に至るまで、すべて有志の保護者の方々が主体となり進めてくださいました。交流会では、保護者同士が進路や子育ての悩みを共有したり、教員と意見を交わしたりしました。様々なテーマで活発な意見交換が行われ、会場は終始和やかな雰囲気になっていました。

また、11月9日(土)にはPTP主催の講演会として、性教育アドバイザーの藤野彩子さんをお迎えし、性教育について講演を行って頂きました。12月14日(土)には前さいたま市教育委員会教育長、細田真由美さんをお招きしての講演会も予定されています。プロジェクトに携わってくださった皆様、企画から運営まで本当にありがとうございました。今後もさまざまなプロジェクトが予定されています。詳細についてはClassi内のPTPグループメッセージをご覧ください。また、途中加入したい、という方は教務部までお問い合わせください。

MOIS Cafe 2024 9/28sat OPEN
ざっくばらんにお話しませんか？
DPがわかりません！うちの子は課題が... 登って行きます？ コースっていつ決めた？
もちろんただの雑談でもOK!!
時間 10:00~12:00
場所 2階 職員室隣 会議室
*基本的に同学年でテーブル配置します
*途中入退室もOK (飲食物の持ち帰りは不可)
*先生の飛び入り参加があるかも (笑)
*上履せ 下足入れ 名札をお持ちください
Free drink Free food
美味しいお菓子とコーヒーをご用意してお待ちしています♪
(無料での参加ですが飲み放題・食べ放題ではありません)
PTP会員の方はここから無料で参加の申込み!
PTP会員の方は当日参加も可能ですが、準備の都合で9/20までの申込みにご協力!

MOIS Cafe 2024 11/9sat 2nd OPEN
大好評につき 第2回開催!!
DPがわかりません！うちの子は課題が... 登って行きます？ コースっていつ決めた？
もちろんただの雑談でもOK!!
時間 10:00~12:00
場所 2階 職員室隣 会議室
*基本的に同学年でテーブル配置します
*途中入退室もOK (飲食物の持ち帰りは不可)
*先生の飛び入り参加があるかも (笑)
*上履せ 下足入れ 名札をお持ちください
Free drink Free food
美味しいお菓子とコーヒーをご用意してお待ちしています♪
(無料での参加ですが飲み放題・食べ放題ではありません)
PTP会員の方はここから無料で参加の申込み!
PTP会員の方は当日参加も可能ですが、準備の都合で10/29(日)までの申込みにご協力!

MOIS PTP 講演会プロジェクト
中高生保護者が今だから学びたい
性教育
子どもの心と身体の成長が速く進む中学生時代、時代に合わせたアップデートはできていますか？
「性」をテーマに学ぶ機会を、専門のアドバイザーをお招きしお話しを伺います。
講師 藤野彩子
性教育アドバイザー
10年ほど、養育院を経て2019より性教育アドバイザーに就任。東京大学大学院
開催日 11/9(土) 14:00~16:00
開催場所 MOIS コミュニティホール
対象者 MOIS PTP 保護者の方
※内容の特性上、生徒さんの参加はできませんのでご了承ください。
PTP会員の方は無料で参加の申込み!
申込みの費用を徴収してアドバイザーにいたる講座を希望する人数に限りありますので10/11まで受付。満席の場合は先着順となります。

まゆみちゃんが MOIS にやってくる!
2024年12月14日(土)
開演 13:00-15:00
会場 多目的室
Guest 細田真由美氏
プロフィール
前さいたま市教育長
うらぬ美術館館長
兵庫教育大学客員教授
東京大学公共政策大学院講師
トークテーマ
~子どもの可能性は無限大~
第1部 講演会
第2部 校長先生と対談
お申込みは11/27まで
申込みはコチラ
主催: PTP 関係プロジェクト

MOIS Cafe 内の様子



◆IB コーディネーターより



「Which MOIS students are IB students?」

IB コーディネーター: Brad Semans

November 7, Term 5 all 5th grade students joined together in the Global Hall to hear representatives of the below universities talk about their respective universities. They also talked about the way in which universities perceive IB education.

筑波大学

<https://www.tsukuba.ac.jp/>

APU (立命館アジア太平洋大学)

<https://www.apu.ac.jp/>

テンプル大学ジャパン

<https://www.tuj.ac.jp/>

鹿児島大学

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>

武蔵大学

<https://www.musashi.ac.jp/>

The message was quite clear: IB students are attractive to universities because they have excellent self-management skills, understand how to do research and inquiry on their own and with others, and can express themselves effectively in a wide range of modes. That sounds like MOIS students, doesn't it! The representatives also talked about what students could do now to prepare for the future. Many students stayed after to talk with the representatives about details that matter most to them and their futures. We will continue these events in the future!

One important thing to remember is that all education in MOIS is an IB education. As you all know, the 5th and 6th grade students divide into Global, Liberal Arts, and STEM courses. But all of these courses follow the principles and philosophy of IB education.

This event surely helped students to understand how their service as action, 3G Projects, after school activities, ROK, and studies in each subject could build to a better future.

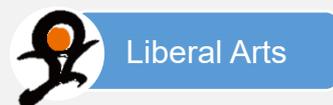
11月7日(木)、5年生全員がグローバルホールに集まり、下記の大学の代表者からそれぞれの大学についての話を聞きました。また、大学のIB教育に対する捉え方についても話がありました。

IBの学生は、自己管理能力に優れ、自分自身や他者と共に研究や探究を行う方法を理解し、幅広い表現方法で効果的に自己表現ができるため、大学にとって魅力的であるということです。MOIS生そのものようですね!代表者はまた、生徒が将来に備えて今できることについても話してくれました。多くの生徒が終了後も残り、代表者と自分の将来について話しました。このようなイベントは今後も続けていく予定です!

覚えておくべき重要なことは、MOISの教育はすべてIB教育であるということです。皆さんご存知のように、5年生と6年生はグローバルコース、リベラルアーツコース、STEMコースに分かれます。しかし、これらのコースはすべてIB教育の原則と哲学に従っています。

このイベントは、生徒たちがアクションとしての奉仕活動、3G Project、放課後の活動、ROK、そして各教科での学習が、より良い未来にどのようにつながっていくのかを理解するのに大きな助けとなったことでしょう。

IB Education in MOIS



◆各学年より

1年生 「学び、成長してきたことを形に」

1年生担当:山田 寛之

10月4日(金)と10月5日(土)に、Semester1の3G Project で取り組んだことを発表する「探究発表会」が開催されました。1学年の探究テーマは「What is MOIS?」です。MOISに興味のある小学生や校外の方々に向けて、MOISならではの教科や諸活動の意義を掘り下げ、紹介するポスターを二人一組で作製し、体育館で発表しました。探究発表会の準備のための「Share your 3G」では、1年生から6年生の生徒1名ずつの班を作り、探究発表会に向けた発表練習を行いました。先輩方の発表やアドバイスから得た学びを、探究発表会本番に活かすことができたのではないかと思います。Semester2の3G Project は、個人でのSDGsに関する探究活動になります。これまで学んだことやできるようになったことを生かして取り組んでほしいと思います。

また、進路学習の一環として、2年生の「興味・関心発見プログラム」の発表を見学しました。先輩方の興味のある職業に関する発表を聞いて、今後の見通しを持つきっかけになったのではないかと思います。1年生の進路学習は、身近な人の人生を学ぶ「人生インタビュー」でした。保護者の皆様の中には、「人生インタビュー」の作成にご協力くださった方も多数いらっしゃいました。ご協力ありがとうございました。ワークスペース1にて、いくつかのインタビューを掲示していますので、ご来校いただいた際にぜひご覧ください。

さらに、3月の大宮国祭に向けた準備が各クラスで始まりました。企画リーダーを中心に、ステージ発表のテーマ決めや役割分担が徐々に進んでいます。これまでの経験の集大成として形にしていけるよう見守っていきます。



Share your 3G



探究発表会



大宮国祭の話し合い

2年生 「目標に向けて努力すること」

2年生担当:小木 皓平

10月28日(月)に体育の授業の一環としてダンスの発表会が行われました。8人のグループメンバーと共に、ストーリーや振付などを考え、試行錯誤しながら準備を続けていたものです。「ダンスを創る」という同じ目標に向けて、8人全員とイメージを共有して、それを動きながら修正していくという作業は、とても大変なものでした。あるグループはストーリーが概ね完成しても、ダンスがうまくいかずにゼロからやり直してみたり、あるグループはメンバー同士の連携がうまくいかず、言い争いになったりもしました。しかし、当日は全員が活き活きとした表情で、精一杯ダンスを披露していました。特に心を動かされたのは、得意不得意や、好き嫌いの壁を越えて、みんなの個性が生かせるダンスを創っていたことです。目標に向かうということは簡単なことではありませんが、今回の経験を糧にして、この先の学校生活も充実したものにしてもらいたいと思います。

先日行われた2回目のポートフォリオ検討会では、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。Semester1の学習や学校生活の振り返りをして、今後の方向性や目標を考え、次の行動につながるきっかけにいただけると幸いです。



10月28日ダンス発表会の様子

3年生「イベントの秋」

3年生担当：山下 紘輝

秋は、MOIS でも多数のイベントが開催されたり、学習活動でも様々なプロジェクトが始まったりして、学校全体を通して、生徒の活動が活発になる時期です。そこで、4期生のそうした様子を感じ取れる普段の様子について、2つのトピックを立てて、ご紹介いたします。

(1) 授業の様子 言語と文学では、古典作品の原作と、それをもとに創作された事物との比較・分析を通して、原作の価値や特徴をどのように継承し、価値づけているのかを考察する Unit を実施しています。下記の写真の様子は、『平家物語』のアニメを鑑賞することで、昨年度の授業で取り扱った原作作品の場面と比較しているところです。前のめりと言っていいほど、主体的に取り組んでいました。

(2) MOIS Cup MOISでは、毎年11月下旬ごろに、MOIS Cup という日本語/英語ディベート大会が実施されています。今年は4期生の出場チームが数多くあります。なかでも、放課後の時間なども、練習や準備を欠かさず進めているチームもあるなど、その熱意を感じさせられます。各自の取り組みを見てどのチームにも共通して見られるのは、向上心の高さだと感じます。よりよい活動にしていきたいためには、飽くなき探究心を持っていくことが大切なのだ、と、4期生の取り組みを通して実感させられました。



写真左：(1)言語と文学の授業の様子

『平家物語』のアニメを鑑賞し、分析しています。

写真右：(2)MOIS Cup 予選の様子

3年生を中心に白熱した予選が繰り広げられました。

4年生「東北での学び」

4年生担当：川西 輝

11月5日(火)～7日(木)に、東北修学旅行に行って参りました。生徒の頑張り、保護者の皆様の協力をいただきまして終えることができました。ありがとうございました。生徒たちからは「話聞いていたのと、実際に目にするのでは大きく違った」「一つひとつの話(エピソード)が深かった」「自分なりに探究したくなった」などの声が聞こえてきました。どのコースでも、一人ひとりが東北での現状や、日本が向き合わなければいけない未来について考えている様子があったと報告を受けました。また、自分自身の将来の夢や目標について、刺激を受けた生徒も多くいたようでした。

2日目の夜には、J ヴィレッジで実行委員を中心にレクが行われました。生徒たち自身で企画立案し、フォローしあって楽しむ様子は、実に頼もしく感じられました。年次団としても「自立」した姿を見ることができ、成長を感じました。

修学旅行後の取り組みとして、来年度修学旅行に行く3年生に学習内容を伝える「伝授会」がありました。後輩に自分たちが経験し、感じたことを伝え、探究したいと思ってもらえるような、学びを深める種をまくことが目的です。今回の東北での学びをもとに、今後自分たちが、どのような場面で、どう「貢献」できるか、さらなる成長を期待しています。



STEM コース
浪江町 水素エネルギー
研究フィールドにて



Liberal コース
震災遺構
浪江市立請戸小学校にて



レクを行っている様子
J ヴィレッジ
全天候型練習場にて

5年生「残りの学年生活に向けて」

5年生担当：戸所 良介

5年生も早いもので折り返しの時期を迎えました。Semester Iも終わり、生徒たちは各教科の総括課題や3G Projectをはじめとする個人活動などに主体的に取り組んでいます。各自が計画を立て、見通しをもち、これらを進める姿もみられます。しかし、一方で、体調管理も含めて学校生活面に課題を抱えている生徒も散見されます。来年度の個人の進路を考えると、中には「焦る」生徒もいるかと思えます。しかし、成果は学習のみで向上するものではないと思います。日々の規則正しい生活習慣や、ルールを守り、目の前の課題に真摯に向き合って解決していく姿勢などを積み重ねていく過程で、精神面も成長し、学習の効果も高まるのではないのでしょうか。だからこそ、学校生活における日々の一つひとつの取り組みに意味を見出し、主体的に取り組むことが、これからの1年を有意義に過ごすために重要なことであると考えています。（このことは、先月9月12日（木）のLHRに行われた大学フェアで来校された大学募集担当者も「受験生に望むこと」の中で同じようなことをおっしゃられていました。）

ご家庭におかれましても、学習の成果のみならず、その基盤となる生活面・精神面の成長や課題についてもお子様と共有していただければ幸いです。



体育の授業でダンスをクラスの生徒間で協働して作成している様子



数学の総括的評価テストに向けて生徒間で学びあっている様子

6年生「18歳の不安や悩み」

6年生担当：佐藤 美咲

10月27日（日）に衆議院議員総選挙がありました。成人になり、初めて投票するお子様もいらっしゃるのではないでしょうか。学年でも10月17日（木）に選挙運動について事前に注意喚起を行い、どのような行為が公職選挙法違反になるか確認しました。実際に投票に行ってきたという声を多く聞き、主権者として政治参加への意欲の高さを感じました。お子様は、本校での学びを通して主体性を着実に身につけているようです。

10月31日（木）のLHRの時間に、「18歳の不安や悩み座談会」が行われました。1期生が1年生のときから関わりの深い先生方をゲストに迎え、事前に募集していた生徒からの質問に答えていく座談会です。集まった質問は「志望校に合格できるのか」「年金は本当にもらえるのか」など将来に対する不安の他に、「初めて接する『先輩』の存在に戸惑う」「後輩力とは」など1期生ならではの不安もあげられました。今後の進路を考える中で、どんな不安や悩みも共有してほしいということを確認しました。学年でも普段の生活や希望者の二者面談、面接練習を通してお子様と一緒に進路を考えています。ご家庭でも、自立していく成人・社会人としての視点から、お子様の悩みや不安を共有していただけると幸いです。



6-3組座談会の様子：天坂先生、鈴木先生をゲストに迎えました。懐かしい顔ぶれに生徒は大盛り上がりでした。



希望者との面接練習に対応しています。他学年含め、いろんな先生方に見てもらおうように声をかけています。過去に受けた模擬試験のデータを見ながら進路相談も行っています。

